

木曾中学校だより



2023年度－5月号－

令和5年5月1日発行
町田市立木曾中学校
校長 梶野 明信

Tel. (042) 792-3081

Fax. (042) 791-5984

より良い木曾中の実現のために

校長 梶野 明信

新年度がスタートして1か月ほどが経ち、進級、入学した生徒たちも新しい環境に慣れ、本格的な学校生活がスタートしたところです。これからゴールデンウィークの後半となる5連休となりますが、それが終わると今度は体育祭(20日開催)に向けて本格的な活動が始まります。また、国の流れとして、新型コロナウイルス感染症は5類相当となり、これまでのような制限も緩んでいくようになります。学校生活においても、体育祭についても、参観者の制限は設けなくなり、また、競技種目も以前のように行うことができるようになります。4年ぶりに木曾中の体育祭が戻ってきます。

さて、木曾中学校も創立41年目を迎え、多くの先輩たちが築き上げてきた伝統をさらに後世へと引き継いでいかなくてはなりません。そこでふと思ったのは、木曾中に通っている生徒たち、卒業していった先輩たち、その生徒を見守り応援してくれている保護者や地域の人たち、それぞれの人たちにとって、木曾中学校はどんな中学校として映っているのでしょうか。私も着任して4年目。これまでの3年間で、面接練習をした3年生の何人かに質問してみると、すべての生徒が「挨拶の木曾中です。」と答えてくれます。来校してくださる地域や関係者の方からも、「子供たちが元気に挨拶をしてくれて、本当にうれしいです。」とのお言葉をいただくことが多くあります。挨拶は、相手を認め思いやり、そして、相手とつながる心の言葉だと私は思います。自分を出すことがなんとなく恥ずかしいと思われる中学生という時期に、だれに対してもしっかりと挨拶ができるということはとても素敵なことだと思います。人とのつながりが希薄になっているように感じられるこの頃ですが、木曾中学校に通っている生徒と、木曾中学校を訪れた人とが、挨拶によってつながることは素晴らしいことです。これまで先輩たちが築き上げてきたこのよき伝統を受け継いで、さらに素晴らしい木曾中学校にしていきます。

私が目指している生徒の姿として、「当たり前のことを当たり前に行う生徒」を挙げています。そして、何年か先に社会へ出ていくための力をしっかりと身につけてほしいと思っています。そのために、保護者や地域の皆様のご理解とご支援が何よりも必要となります。子供を取り巻いている家庭、学校、地域、そこにはたくさんの大人たちがいます。その場その場で生徒たちが学ぶことはたくさんあるはずで、時には見守り、時には励まし、時には教え諭し、時には共感する。子供の成長に大人の存在は欠かすことはできません。そこで、学校、家庭、地域がそれぞれに役割を果たし、お互いにサポートしあい、木曾の子供たちを育て導いていくことが大切です。教育は順風満帆に進むものではありません。山あり谷あり。数々のピンチは訪れます。しかし、そのピンチをチャンスに変えていくことは不可能ではありません。家庭や地域のお力をお借りすることはたくさんあると思いますが、共に、子供たちの教育を司っていきたくて思っています。学校としてやるべきことはしっかりとやっています。しかし、それにも限りはあります。できないこともあります。より良い木曾中の実現のために、ぜひともお力をお貸しください。これからもよろしく願います。

《フリースペース(仮称)について》

本校で考えていかなくてはならないことの一つに、学校に行くことが難しくなっている生徒の居場所です。様々な事情からなかなか登校できない状態にある生徒たちにとっても、学びたい、友達とかかわりたいと思っています。

今年度、これまでパソコン教室になっていた教室が空くこととなり、そのスペースを活用できないかと考えていました。ゴールデンウィーク明けの5月9日(火)より、そのスペースを活用していきます。まだまだスタートの段階ですので、いつでもどの時間でもというのは難しいですが、それでも、この時間は来てもいいよという時間を設定します。そこでは、各自で勉強したり、クロムブックでオンラインで教室の授業を聞いたりすることができます。(この場合は、学校のドングルを貸し出します。)また、時間が合えば、担任の先生と話をすることもできます。いきなり勉強は難しくても、図書室の本を借りるなどして、読書の時間とすることもできます。生徒が来室している時には、教員や支援員、ボランティアの大人がつきます。

まずは、別途配布します文書を見ていただき、担当にご相談ください。生徒たちの次なる一歩につながってほしいと思っています。

☆転出された皆様より

【 副校長 】

☆この度、南大谷中学校に転任いたしました。在任中は地域のみなさま、保護者のみなさまには行事等を含め、いろいろな面で本当にお世話になりました。感謝申し上げます。外から見ても、小規模のアットホームな教育活動、夜間照明下での部活動など、木曾中学校には良い環境があると思います。今後ますますの発展を祈っています。ありがとうございました。

【 主任教諭 国語科 】

☆木曾中学校ではいろいろな活動が今年も順調にスタートしていることと思います。私の木曾中でのスタートは誰もが先の見えないコロナ禍でしたが、その中でもやはり大事だと感じたのは、「人との出会い」でした。皆さんと出会うことで、木曾中でなければできなかった貴重な体験がたくさんできました。この経験をエネルギーにして、新たな道を歩んでいこうと決意しています。木曾中の皆さん、本当にありがとうございました。

【 主任教諭 数学科 】

☆木曾中学校の生徒の皆様、こんにちは。卒業生の皆様、保護者の皆様、ご無沙汰しております。木曾中学校では2013年から10年間お世話になりました。そのうち後半は産休・育休を取らせていただいたので、実際に皆さんに関わらせていただいたのは、2018年夏までの5年半になります。数学の授業では、全学年を受けもっていたので、全生徒の顔と名前を覚えることができました。自ら発表してくれる生徒も多く、いつも授業に活気ができました。木曾中といえば、なんといっても二大行事である体育祭と音楽祭が思い起こされます。体育祭前は、朝から元気な掛け声が聞こえてきました。当時は組体操や大江戸ダンスという種目があり、力強さやリズムカルでのびやかな動きを見せてもらいました。クラス全員で跳ぶ大縄は、最初0回だったクラスが、息を合わせて徐々に回数を伸ばしていきました。種目別でタイムの大会新記録が出た際は、全校生徒が拍手で称えました。ハードな練習の中でも、お互いに声を掛け合い、笑顔で楽しみながら取り組む姿が印象に残っています。音楽祭前は、校舎中にきれいな歌声が響き渡っていました。実行委員を中心に朝練、放課後練を重ね、クラスが団結していく様子をすぐそばで感じることができました。練習の過程で、どのクラスも必ずと言っていい程、ぶつかりあったり、行き詰ったりすることがありましたが、そこを乗り越えて大きく成長するのが木曾中生でした。この他、部活動も非常に盛んで、大会に出場し、賞をいただいている部も多かったです。生徒の皆さん、これからも「あいさつの木曾中」の伝統を引き継ぎ、仲間を大切に、お互いに高めあい、中学校生活を楽しんでください。応援しています！保護者の皆様、地域の皆様には、いつも温かい目で見守っていただき、感謝しております。新しい学校でも、木曾中での経験を糧に頑張ります。本当にありがとうございました。

【 主任教諭 サポートルーム 】

☆木曾中学校の生徒の皆さん、お久しぶりです。昨年度サポートルームで、おととしは保健体育科の教員で皆さんと学習させてもらいました。この4月からは杉並区立高井戸中学校に勤めています。ほんわかと温かな雰囲気の学校です。校内に咲く薔薇がとても綺麗で「アンネの薔薇」と名前が付いています。由来など検索してもらえると嬉しいです。さて1ヶ月ほど離れて改めて「挨拶の木曾中」の素晴らしさを思い知った気持ちです。今の学校も挨拶するとみんな気持ち良く返してくれるのですが、木曾中は控えめに言っても1~2段階レベルが上の気がします。いつでも、どこでも、誰とでも、何度でも、部活動の最中でも挨拶の声をかけてくれていました。中学校は数年経てば生徒も先生も入れ替わるのに代々続いているのは本当に素晴らしい伝統ですね。そんな学校に勤めることができ誇らしい気持ちです。皆さん、これからも木曾中の生徒として胸を張って生活してください。ご活躍を期待しています。

【 養護教諭 】

☆みなさん元気に過ごしていますか？私もみなさんのおかげで、沢山学ぶことができました。人を思いやること、笑顔を大切に成長していってください！4年間の思い出は忘れません。ありがとうございました。

【 教諭 数学科 】

☆みなさん、新年度をどう過ごしてきましたか？良い進級になっているとうれしいです。新しい忠生中学校での生活は、まだ、とまどいも大きいです。2年生は昨年度、木曾中でこんな気持ちなのかと思い、負けないようがんばります。そして3年生は来年、進学先で私と同じように新しい生活を良い気持ちでスタートできると信じています。木曾中学校の良い時間を大事にまたがんばってください。

【 特別支援教育支援員 】

☆『木曾中学校の皆さんこんにちは。3月の修了式にお別れの挨拶をしてから、もう1ヶ月が経とうとしています。春休み中は木曾中が恋しくてとても寂しかったので、4月から新しい学校で頑張れるか不安でした。けれど4月7日に行われた入学式で、真新しい制服に身を包んだピカピカの1年生と、たったの2週間で見違えるほどに成長し堂々と1年生を迎える2・3年生を間近にし、私も負けていられないと言う気持ちになれました。木曾中に居た時も転任した後も、皆さんに元気を貰った事、とても感謝しています。これからもこの調子で、どんどん成長し続けてくださいね。またお会い出来る日を楽しみにしています。4年間ありがとうございました。木曾中大好きです！！』

表彰

女子バスケットボール部 第六回 TAMACUP 準優勝



部活動

4月11日（火）の5・6校時、入学して間もない1年生に向けて、「部活動オリエンテーション」が開かれました。1年生は中学校での部活動を楽しんでいる生徒も多いと思います。その中、各部の先輩方が部の特徴を話し、実技を交えながら、工夫ある個性的な部活動紹介を行ってくれました。

1年生は既に仮入部期間を終え、体験入部の中で、自分に合った部活動を決め、4月24日（月）からは本入部してがんばっています。ご家庭におかれましては、運動部はユニホームや体育着等の洗濯で大変だと思いますが、生徒の心身の健全育成のため、ご協力の程、よろしくお願いたします。



お礼

4月14日（金）の保護者会にお越しいただき誠にありがとうございます。今年度は、新PTA会長を始め、9人の本部役員による運営がなされます。14日には学年代表の皆様も決めさせていただきました。

5月1日（月）の11時から、本校視聴覚室にてPTA総会が開催されます。2023年度のPTA活動計画、予算案やPTA役員等の承認が行われます。ぜひ、ご参加いただきご意見等もいただければ幸いです。

離任式



4月21日(金)の6校時、離任式が行われました。当日は4人の先生にお越しいただき、別れを惜しみました。生徒から送辞、花束贈呈の後、4人の先生から答辞をいただきました。

その中で、「あいさつの木曾中」を取り上げて、ほめてくれた先生方が多かったです。あいさつは「友人や仲間を始め、初めて会う方をも尊重すること」です。この良き伝統を絶やさないよう、上級生が下級生に手本を示すことで伝統は受け継がれると思います。

お願い・お知らせ

○すぐメール(学校メール)登録のお願い

学年の更新をいたしました。特に1年生は現在のところ、約80%の登録数になっています。連絡の徹底を図るためにも全家庭のご登録をお願いいたします。また、2・3年生につきましても未登録の方は登録の程、よろしくお願い申し上げます。

(登録手順)

- ①次のアドレス・ドメインからのメール受信を許可する。ドメイン指定受信「@sg-m.jp」 アドレス指定受信「machida-school@sg-m.jp」
- ②URL付きメールの受信を許可する。
- ③空メールアドレス「t-machida-school@sg-m.jp」か右上QRコードを読み取り、URLをクリックし表示された画面で「メールを送信する」をクリックする。メール送信画面から、メールをそのまま送信する。「件名」「本文」は変更しない。
- ④メールにて「仮登録完了のお知らせ」が届く。本文中のURLをクリックし、本登録に進む。
- ⑤「メール配信に同意する」をクリック。「学校ID: 582796」を入力。
- ⑥お子様の学年・名前を入力。〔保護者情報入力へ進む〕をクリックし、保護者の名前を入力。
- ⑦「入力内容を登録する」をクリック。〈本登録完了のお知らせメール〉を受信して完了。

○職場体験(2年)日程の変更について

2年生の職場体験ですが、当初9月11日(月)～13日(水)とお知らせしましたが、9月20日(水)～22日(金)となります。よろしくお願い致します。

○欠席連絡について

朝のお電話での欠席連絡は、行き違いがないよう担任に伝わるように概ね7時40分～8時5分までをお願いします。時間が過ぎますと職員の朝の打ち合わせ後、教職員は各学年のフロアに行ってしまうので、ご協力をお願いします。また、連絡の際は必ず「学年・組・名前・欠席理由」をお知らせください。



5月の主な予定

5月1日(月)	心臓検診 部活動保護者会 PTA総会	5月19日(金)	体育祭前日準備⑤⑥
5月2日(火)	常任委員会(⑥カット)	5月20日(土)	第41回体育祭
5月8日(月)	全校朝会 教育実習始	5月22日(月)	振替休業日
5月9日(火)	中央委員会 安全指導	5月23日(火)	体育祭予備日
5月10日(水)	生徒総会④	5月24日(水)	歯科検診
5月11日(木)	体育祭準備期間始 体育着登校始	5月25日(木)	3年都学力調査
5月12日(金)	尿検一次予備日	5月26日(金)	避難訓練 尿検二次 教育実習終
5月17日(水)	体育祭予行 給食なし	5月29日(月)	生徒朝会 眼科検診